

年金シニアプランフォーラム2026

「公的年金制度の課題について（仮題）」



同時開催

令和8年度山口新一郎賞奨励賞授賞式典

https://www.nensoken.or.jp/seminar_forum/forum/

期日：令和 8年 9月 10日（木）13:30 開会（受付開始13:00）

会場：プラザエフ 主婦会館（8F スイセン）

およびZOOMウェビナー（ハイブリッド）

東京都千代田区六番町15番地

13:30 開会のあいさつ 高山憲之（公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構理事長）

13:35～14:05 特別講演
「公的年金制度の課題について（仮題）」
巽 慎一（厚生労働省 年金局長）

14:20～14:35 令和8年度山口新一郎賞奨励賞授賞式
授与式・選定委員会委員長講評
駒村 康平（慶応義塾大学経済学部教授）

14:50～15:35 受賞記念講演
「PACTE法によるフランスの拠出建て上乗せ
年金制度の改革」
柴田 洋二郎（中京大学法学部 教授）

15:35 閉会のあいさつ 板谷英彦（公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構専務理事）

令和8年度山口新一郎賞奨励賞の概要

論文名 「PACTE法によるフランスの拠出建て上乗せ年金制度の改革」

(WEB Journal「年金研究」No.27/2025年12月)



https://www.nensoken.or.jp/wp-content/uploads/NKEN27_20.pdf

著者 柴田洋二郎 (中京大学法学部教授)

授与 賞状及び副賞

【受賞論文の要旨】

フランスのPACTE法(※)は、多様に存在していた拠出建て上乗せ制度(強制加入の年金制度を補完する、任意加入・積立方式の年金制度)を、引退貯蓄制度(PER)に編成し直した。PERにより、拠出建て上乗せ制度を、①利用者にわかりやすくし(税制優遇等を受ける条件の画一化)、また、②利用者のニーズに合わせて利用しやすくした(貯蓄額の移換・早期引出し・受給方法の柔軟化)のである。しかし同時に、拠出建て上乗せ制度の「老齢リスクのカバー」としての性格が弱まり、経済政策としての側面が重視されるものとなっている。

※2019年5月22日の法律(n° 2019-486)は、全体として、企業の成長と変革のための行動計画(Plan d'Action pour la Croissance et la Transformation des Entreprises)を構成しており、それぞれの単語の頭文字をとってPACTE法と呼ばれる。

令和8年9月10日(木)開催

年金シニアプランフォーラム2026/山口新一郎賞奨励賞授賞式典

令和8年9月7日(月)までにお申し込みください

ご参加お申込み

お申し込みは下記URLまたはQRコードからお願いいたします。
本フォーラムはペーパーレスで開催いたします。

①会場(対面式)でのご参加(定員60名/参加費無料)

<https://nensoken.or.jp/script/mailform/forum/>

対面

ZOOM



②ZOOM(オンライン)でのご参加(参加費無料)

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Isc5dMstQaKenTt0Y7NreA

【会場】プラザエフ 主婦会館

- JR 四ツ谷駅 麹町口から徒歩1分
- 東京メトロ
南北線四ツ谷駅 3番出口から徒歩3分
丸ノ内線四ツ谷駅 1番出口から徒歩3分

※公共交通機関をご利用下さい。

■ アクセスマップ (WEB)

<https://plaza-f.or.jp/access>

